



TSUNAGI

つなぎ議会だより

2
February

今年一年
“虎口を脱する”



一般質問 7人が登壇

「虎口を脱する」とは、非常に危険な状態から抜け出るという意味

つなぎ議会だより

2022. 2

発行：熊本県津奈木町議会
編集：議会広報編集特別委員会

T 869-5692 熊本県津奈木町小津奈木2123
0966-785351

印刷：旭印刷株式会社

夢つなぎ人

第11回

日本と海外文化との融合
鷹匠を通じ、津奈木から世界へ

鷹匠 そらたか
真野将孝さん（丸岡）



「猫の安全のため、日頃の訓練は大切」と話す真野将孝さん。
毎日遠方まで餌用ひよこを仕入れにいくそうです。
写真 左：ポインターの「ハヤテ」 右：シロオオタカ「こゆき」

私が3歳のころ、父と一緒に山菜類を採りに行ったときに、野生の鷹が急降下する様子を見た記憶があります。その日以来、鷹の習性に興味を持ちました。小学校6年生の時、テレビのニュースで鷹で狩りをする鷹匠の存在を知りました。憧れが強くなり、自分で経験者に直接出向いて教わりながら、鷹匠となりました。

鷹匠で世界につながる

現在は、シロオオタカの「こゆき」、ポインター犬の「ハヤテ」と一緒に鷹狩りの訓練を行うかたわら、猛禽類のえさや道具販売、これから鷹を飼いたい方への飼育や訓練などのアドバイス活動、また海外鷹狩り道具メーカーの製品開発デスターや、ある国では、鷹狩りの合法化に携わる機会もあり、鷹を通じて色々なことに係わっています。

新型コロナウイルスの影響以前は、海外の現地を直接訪ね、各国の鷹匠らとの交流を深めることが出来ました。

今後も、鷹匠を通じて世界中の人とつながっていききたいと思っています。

議会へ一言

法務局の人権擁護委員・子ども委員を委嘱されています。特に子ども達の交通事故防止のために、歩道の整備に力を入れてもらえればと思います。

編集後記

昨年も、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、夏祭りやふれあい祭りなどが中止になりました。仕方がないことですが、それでも何かできないものかと思ってた矢先、12月にイルミネーションの設置の話がやってきました。たった10人ほどの皆さんに集まって頂きました。きれいなイルミネーションと、皆さんの歓声と笑顔で嬉しくなって、泣きそうになりました。

年が明け、オミクロン株の急拡大となり、これからもソーシャルディスタンスを保ち、マスク、手洗い、うがいをしっかりとって頂き、皆さんが健康でありますように願うばかりです。

（大川 貴哉）

議会広報編集特別委員会

委員長	本山 真吾
副委員長	宮嶋 弘行
委員	澤井 静代
委員	新立 啓介
委員	大川 貴哉

12月 定例会の あらまし

令和3年第4回議会定例会が、12月15日から17日までの3日間の会期日程で開催されました。本定例会では、令和3年度補正予算、津奈木町税条例等の一部改正など、15議案（追加議案1件を含む）が提出され、全て原案どおり可決・承認されました。なお、住民等の議会傍聴は、5名（延べ）でした。



「借り手や買い手」と「貸し手や売り手」をマッチングさせる空き家バンクの利用を

問 空き家リフォーム事業補助金及び空き家家財道具処分等補助金411万3千円が計上されているが、内容は。空き家バンクの登録件数と維持管理は。

答 空き家バンクに登録されている方で、申請が見込まれる方のための予算確保で、リフォーム補助事業は6件分、家財道具処分等補助事業は5件分になる。

空き家バンクの登録件数は31件で、契約済みが19件（賃貸10件、売買9件）、契約交渉中3件である。

空き家の維持管理は、所有者が行い町は行わない。

問 防犯灯維持管理委託料86万8千円は、こども議会からの要望として取り入れたとの説明だが、どのように設置するのか。

答 学校からの聞き取り調査及び現地調査を行い、各地区区長と協議した結果、町管理が15箇所、地区管理が10箇所（設置地区：川内、大泊、平国下地区）に設置する。



こども議会からの要望で防犯灯を増設

問 残土処理場管理業務委託料507万円と大規模盛土造成地変動予測調査委託料228万7千円の内容は。

答 残土処理場管理業務委託料は、辻地区に搬入予定の土砂は水分を多く含んでおり、ダンプの乗り入れが困難であるため、ブルドーザーによる押土作業が必要となった。大規模盛土造成地変動予測調査委託料は、3000㎡を超える盛土で、町内で確認されている5箇所を調査する。



補正 予算

令和3年度一般会計補正予算（第3・4号）は歳入歳出にそれぞれ1億7360万円を追加し、総額41億3050万円とするものです。採決の結果全会一致で原案通り可決しました。



町道男島2号線のカルバートボックスの状況

問 橋梁長寿命化修繕工事費628万8千円が計上されている。施工予定箇所と今後の事業予定は。

答 町道男島2号線のカルバートボックスの修繕を予定している。今後は、5年に1回、橋梁調査を実施しているので、優先順位を決めて行う。

問 河川災害復旧工事費（単独）374万5千円の内容は。また、他にも復旧すべき箇所が多数あると思うが、引き続き予算化して工事するのか。

答 今回は、津奈木川2箇所、中尾川4箇所の単独災害復旧を行う。

今後も河川災害復旧補助工事と併せて、予算を組みながら実施する。



問 債務負担行為で、これまでは物産館施設指定管理委託料として年300万円が計上されていたが、年500万円に増額されている。増額された根拠は。

答 物産ギャラリーの指定管理料は、平成28年度から令和2年度までの経常利益で5年間平均マイナス467万2千円になる。この平均額から年500万円と設定した。また、新型コロナの影響も大きく、四季彩も含め、今後の見通しが困難なため、期間を3年間に短縮している。



令和3年を振り返って

新年あけましておめでとうございます。
町民の皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
さて、令和2年度の豪雨被害にて本町も甚大な被害を受けました。その後町内至る所で復旧工事が始まりましたが、まだまだ終わりが見えない状況です。復旧工事に携わる関係各位の皆様には健康に留意して頂き、無事工事が終わることを祈っております。
また、コロナウイルス感染においては昨年末、
虎口を脱したのではないかと感じておりましたが、年が明けてオミクロン株が猛威を振るいできており、昨年以上に厳しい状況になるのではないかと危惧しています。

今年の課題は何か

総務振興常任委員会においては、本年度も①町振興計画②農林水産業の所得向上の方策③令和2年度7月豪雨災害に関する対策④新型コロナ感染症に関する対策の4件を柱に調査を行っていきます。今後状況を踏まえながら、少しでも町民の皆様の力添えになるよう、所管の関係各種団体との意見交換会を開催したいと考えています。そして、町政運営に反映できるよう頑張っていきたいと思っていますので、皆様のご理解とご協力をお願い致します。最後にこの新しい年が皆様にとってより佳き年になりますよう心より祈念いたします。

総務振興常任委員長 久村昌司

令和3年津奈木町議会 総務振興常任委員会開催状況 令和3年12月22日現在

	開催日	議題名	結 果	対応
第1回	1月20日	・令和3年委員会所管の協議事項	・農業漁業観光の振興対策 ・災害復旧（旧平国小利活用事業を含む） ・耕作放棄地対策、鳥獣害被害対策	継続
第2回	2月17日	・豪雨災害及び振興事業のヒアリング（担当課による説明）	・7月豪雨災害に関する復旧復興状況 ・熱帯果樹振興事業の状況 ・オイスターバルの状況	継続
第3回	4月21日	・農林水産業の振興（担当課による説明）	・農林水産業振興に関する現状	継続
第4回	5月21日	・令和2年7月豪雨災害の復興状況（担当課による説明）	・担当課より復興状況の説明聞き取り	継続
第5回	6月23日	・令和2年7月豪雨災害の復興状況（現地視察）	・町内被災個所の現地視察 ・現地にて説明及び質疑（担当課長対応）	継続
第6回	7月21日	・令和3年総務振興常任委員会の取り組み	・選挙後の初の委員会（委員交替による） ・これまでの経過及び今後の協議事項を協議	継続
第7回	8月18日	・耕作放棄地対策（鳥獣被害対策を含む）	・担当課より説明を受け、審議	継続
第8回	10月21日	・視察研修（まこと農園：玉名市）	・熱帯果樹振興事業の先進地視察（青パパイヤ 他）	継続
第9回	11月17日	・先進地視察の検証	・熱帯果樹振興事業の検証	継続
第10回	12月22日	・町の農業振興について	・担当課より説明を受け、審議（青パパイヤ 他）	継続

耕作放棄地解消と
所得向上に青パパイヤはどうか

玉名市 まこと農園を視察

耕作放棄地、鳥獣被害防止対策並びに高齢者の生きがい対策を目的に令和3年10月21日に玉名市のまこと農園に「青パパイヤ」栽培の視察を行った。

青パパイヤは4月に植え付けを行い、9月から11月に収穫する作物で栽培の特徴としては、イノシシなどの鳥獣害に強い、栽培が簡単で果実も軽いので高齢者でも対応可能、農薬散布の必要がない、収穫量は一本当たり30キログラム以上でキロ単価600円程度で高収入が期待できる。
また、青パパイヤは酵素やポリフェノールなど栄養豊富で健康機能性に優れている。



今後は町において、青パパイヤ栽培を推進することが、所得向上・耕作放棄地再生、遊休農地活用が図られると共に高齢者の生きがい作り・医療費の節減にもつながると思われる。

実証栽培を開始
町では青パパイヤ研究会を立ち上げ、町内産の生産に向けた実証栽培を令和4年から行う。



青パパイヤの注目される栄養素

酵素

酵素は食物を消化・吸収し、吸収された栄養をエネルギーに変える働きを持つ。
青パパイヤはタンパク質・糖質・脂質の3大栄養素を全て分解できる。酵素を持つ希少な食材。酵素の量は熟したパパイヤの約10倍。
さらに酵素の多いことで知られるパインアップルの約6倍。消化効果が強力なため、代謝酵素の働きが高まり、体のリズム調整やダイエットにも効果的。

ポリフェノール

植物が光合成する際に生成される抗酸化物質。人間の体が酸化する原因は活性酸素の過剰発生であり、紫外線・大気汚染・食品添加物・喫煙ストレス等が大きく関わっているポリフェノールには酸化を防ぐ働きがある。脳梗塞・心筋梗塞・糖尿病・生活習慣病・心臓病・がんなどの病気やシミ・シワなどの予防にも役立つ。青パパイヤには赤ワインの約7.5倍ものポリフェノールが含まれている。

β-クリプトキサンチン

カロテノイドの一種。体内で作ることができない貴重な成分で、ファイトケミカル(植物由来の抗酸化栄養素の総称)一種である。五大栄養素と食物繊維に続く「第7の栄養素」とも呼ばれる注目の栄養素。抗酸化や発がん抑制(がん予防)など健康にとって重要な働きをしており、がんの食事療法でも注目されている。発がん抑制(がん予防)・粘膜の強化・骨代謝活性化・脂質代謝改善などに役立つ。

ビタミン・ミネラル・食物繊維

青パパイヤのビタミンCは耐熱性が強く115℃で15分加熱しても分解しないうえ、長時間保存してもあまり壊れないという優れた特性を持っている。コラーゲンを体内で合成し口・鼻・目などの粘膜を守り、骨や軟骨、皮膚や血管を丈夫に保ち、ストレスに対抗するホルモンの合成にも役立つ。この尾ほかにも青パパイヤにはビタミン・ミネラル・食物繊維などが豊富に含まれている。

参考：鹿児島大学 石畑名誉教授「パパイヤ研究レポート」より

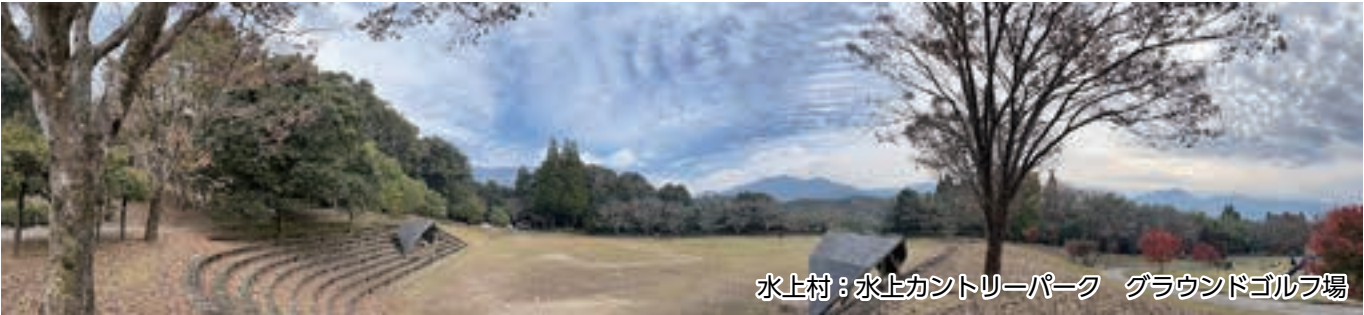
令和3年を振り返って

あけましておめでとうございます。
町民の皆さまには、心新たに輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。
合わせて、新型コロナ対応に従事されている医療関係者をはじめ感染拡大防止にご協力いただいているすべての皆さまに、深く感謝申し上げます。
新型コロナが広まってから丸2年が経過し、取り巻く環境が変わり、人々の生活スタイルも密を避け、団体行動を制限し、自覚をもって行動する機会が増えてまいりました。
新型コロナを意識した共存する時代に入り、皆様の予防またワクチン接種などにより抑制する状況ですが、これからは新しい生活様式を確立するために、まだまだ不十分なところがあるかと思われます。

今年の課題は何か

昨年、教育住民常任委員会では議会改革委員会での活動の一環でもある各種団体との意見交換会を行いました。
団体の意見を聞く中で、さまざまな課題等を伺いました。今後、当委員会で調査検証し、対応策を報告できるように一つ一つ取り組んでまいります。
特に高齢者福祉に関して、新型コロナの影響で落ち込んでいる皆さんの心と体を元気にすることができるよう施策を提案していけるよう、積極的に町民の声を「聞く力」で受け止め、安心安全に過ごせますよう委員会一同努めてまいります。

教育住民常任委員長 上村勝法



水上村：水上カントリーパーク グラウンドゴルフ場

“グラウンドゴルフ”で福祉の充実はできないか

湯前町・水上村を視察

令和3年現在新型コロナウィルス感染症のため、密を避ける状態が続くなか、高齢者の健康維持の面で支障が出てきている。解決策として協議した結果、グラウンドゴルフ等の高齢者でも楽しめるスポーツ振興で、健康維持とコミュニケーションを図ることができる施設の充実が必要ではないかと思われる。
今回は、県内4つの公認グラウンドゴルフ場の内、津奈木町と人口が相以している球磨郡湯前町の「湯前グリーンパレス」グラウンドゴルフ場を研修することとなった。

湯前グリーンパレスは、グラウンドゴルフ場のみならず、温泉施設「湯楽里」をはじめ、宿泊施設やオートキャンプ場などを有した総合レジャー施設であった。津奈木町と同規模の町にこのような整備された施設を有している。グラウンドゴルフ場は緩やかな斜面を切り開いた場所にあり、2面を有している。施設自体は芝生で適度に起伏があり、よく整備されていた。

付帯設備として水洗トイレがある。観客席は護岸工事などで使われるフトン籠を利用してあり、景観ともマッチしていた。実際視察中に複数の方がグラウンドゴルフをプレイされていて非常に楽しそうであった。また途中フルーティーロード沿いにある水上村の「水上カントリーパーク」にも立ち寄ったが、こちらの施設にもグラウンドゴルフ場が児童公園に併設されていて、10数人の方がプレイされていた。

本町では赤崎ふれあい広場が芝生で似たようなつくりであるが、幼稚園横のグラウンドゴルフ場は施設として比較すると雲泥の差である。グラウンドゴルフ場を充実することで、交流の機会が増え心身ともに健康になり、多くの町民の方々に喜んでもらえる施設となるのではないかとと思われる。

今後も委員会では、町民の福祉充実のため、グラウンドゴルフ場の整備等に係る調査・研究を進め、行政に進言していく予定だ。



湯前町：湯前グリーンパレス グラウンドゴルフ場

令和3年津奈木町議会 教育住民常任委員会開催状況 令和3年12月23日現在				
	開催日	議題名	結 果	対応
第1回	1月21日	・令和3年の取り組み ・一般質問の洗い出し ・各種団体との懇談スケジュール	・「洗い出し」事項を次回までに持ち寄る。 ・町社教との懇談開催に向けて進める。	新規
第2回	2月18日	・教育住民常任委員会所管の懸案事項	・令和2年度施政方針の実証検討 ・保育園民営化の今後の対応 ・各種団体との意見交換の方法 等	継続
第3回	4月21日	・各種団体との意見交換	・町社会福祉協議会との懇談 (活動状況、要望事項等の聞き取り 他)	継続
第4回	5月20日	・各種団体との意見交換	・町民生委員協議会との懇談 (活動状況、要望事項等の聞き取り 他)	継続
第5回	6月24日	・意見交換会における虚偽事項の検討	・2団体の意見交換会の検証	継続
第6回	7月20日	・GIGAスクールの実証	・教育課より事業説明 学校タブレット等の導入効果等	継続
第7回	8月19日	・社会体育関連事業の現状と取り組み	・教育課より事業説明 町民体育祭他の取り組み状況等	継続
第8回	10月20日	・委員会所管の取り組み	・委員会の今後の取り組み等の検討 意見交換会の検証 行政視察研修	継続
第9回	11月18日	・現地視察	・総合スポーツ施設等の視察 (グラウンドゴルフ等設備：湯前町)	継続
第10回	12月23日	・令和4年常任委員会所管事業の取り組み	・幼稚園の統廃合 ・グラウンドゴルフ場の整備 ・子ども子育て政策の充実 他 ・各種団体との意見交換 他	継続



高齢者のために グラウンドゴルフ場の充実を

上村 勝法 議員

グラウンドゴルフ場の充実が必要では

問 教育住民常任委員会を代表して質問する。
最近、新型コロナの影響で高齢者などが自宅にいた時間が長くなっている。人と人との接触が減り、交流が少ないため、精神的に不安ではないだろうか。また、高齢者が屋外で活動できる施設を充実する必要があると思われるが、その中で、津奈木幼稚園横の多目的広場のグラウンドゴルフ場を改善して充実を図ることで、皆様が十分楽しめるように整備できないか。

答【町長】 以前にも、幼稚園横のグラウンドゴルフ場に限らず、赤崎、福浦のコースも改善してほしいとの要望があるが、費用対効果を考慮しながら、将来的に判断していきたい。現在、要望として聞いている段階である。



整備がいきとどいた水上村グラウンドゴルフ場



津奈木幼稚園横のグラウンドゴルフ場

町民体育祭が地域の活力に

問 現在、新型コロナの感染を意識して、様々なイベント、大会などが中止、または規模縮小など制限されている。その中で、本町は、今回も町民体育祭を中止せざるを得ない状況であった。来年からは、そのような状況でも対処できるよう、屋外競技で広々としたコースでプレイができ、参加者が少ない地区でも子供からお年寄りまで年齢フリーなどにして、グラウンドゴルフを町民体育祭の種目の一つとして、採用することはできないか。

答【教育課長】 1月に計画している体育協会理事会で、来年度の町民体育祭について理事の方々とこの件について協議したいと思う。グラウンドについては、町のグラウンドゴルフ協会が、現在67歳から90歳までの34名の会員の下、毎週火曜日、木曜日、土曜日に、幼稚園横の多目的広場で活動を行っている。高度な技術を必要とせず、ルールもごく簡単なことから、子供から高齢者まですべての人が楽しくプレイすることができるスポーツなので、町民体育祭向けかもしれない。しかしながら、町民体育祭は町全体の人口の減少、生活様式の多様化、価値観の違いから、選手の確保が大変であると思われる。教育委員会だけでは、判断が難しく、区長、体育部長からも意見を聞き、理事会で協議したい。



町民体育祭にグラウンドゴルフはどうか

住みたくなる 町づくりのためには

宮嶋 弘行 議員

弱者に思いやりの住居を

問 染竹定住促進住宅入居について、今年度中の完成予定だが、上原団地の住民の方への移転説明はどのように行ったのか。

答【建設課長】 入居者6世帯に、現在建設中の（仮称）松岡団地や町営及び定住住宅への入居の配慮を行い、（仮称）松岡団地の定額家賃35,000円を提示し、入居後5年間はスライド家賃で設定する説明をした。入居者から部屋の間取り、引っ越し費用等の質問があった。



完成間近の（仮称）松岡団地

問 染竹定住促進住宅の家賃設定による内容は。

答【建設課長】 （仮称）松岡団地建設工事費を、木造の耐用年数30年で割り戻した金額を基に設定した。

家賃額が35,000円になる事で、上原団地の住民の方への負担軽減を考え1年目から3年目までを10,000円、4年目は20,000円、5年目に35,000円にスライド家賃の設定をした。

問 人口減少に対する町営住宅の環境を良くすることが、より人口減少を緩める施策として大切と思うがどうか。

答【町長】 定住していただくためには、若者が入るような住宅をつくりたい。敷地とかアパートにおいても民間の力を借りながら、住宅づくりを行っていききたい。

四季彩の施設改善を

問 つなぎ温泉四季彩の水風呂について、水風呂に入れている水は何処から入水しているのか。

答【政策企画課長】 竹中地区の水源から竹中団地にある貯水タンクを経由し、四季彩の屋外タンクへためて水風呂へ入っている。

問 夏場の水風呂はぬるま湯と化している状態で、利用者からの不満の声が出ている。近隣の温泉施設においても、満足できるものではないが検討できないか。

答【政策企画課長】 貯水タンクへの直射日光が水温を高めている。サウナ後に冷水につかる行為は急激な温度変化をもたらす、血管や心臓に負担がかかり狭心症や不整脈の危険が伴う。医学的には、水温30度程度でも効果は得られるため、健康的なサウナ利用をお願いしたい。

答【町長】 今のところ貯水タンクへ水を一旦ためることは施設の構造的に仕方ないと思われる。サウナの目的としては、汗を出すことが一番の効果と考える。





津奈木保育園の 施設改善を

大川 貴哉 議員

町有地の草刈り等の管理は

問 内野地区の町有地において、草刈り等の管理ができていない所がある。各地区にもこのような箇所があると思うが、町としてどのように管理されているのか。また、町民の負担を減らため、これまで以上に計画的な維持管理が必要ではないか。

答【総務課長】 町道や学校、公園などの町有地に関して、管轄する担当課が要望を受け、土木業者やシルバー人材センターなどへの委託、また、有償ボランティアの作業員が実情に応じて、計画的に除草や剪定を行っている。

なお、有償ボランティアの作業員を4名から6名に増員しており、除草などの要望があれば担当課に相談していただきたい。

津奈木保育園の雨漏り対策は

問 津奈木保育園のテラスに、雨漏りが数箇所ある。子供たちの保育や教育によろしくない。早急な対策が必要とされるが、今後の対応は。

答【ほけん福祉課長】 保育園の雨漏り対策については、緊急性があるものとして認識している。来年度の当初予算の要求を行っていて、改修に向けて準備を行っている。

問 津奈木保育園のテラスは風雨の際、雨が吹き込んで床が濡れてしまう。このテラスに外気や雨が入らないように壁を作り、きちんとした中廊下を設置できないのか。

答【ほけん福祉課長】 中廊下については、比較的大きな工事になり、また、保育園の民営化や園児の安全性を考慮した上で工事を見送っている。緊急性などを踏まえた対応を心がけているので、理解していただきたい。

答【町長】 保育園を新築した時の方針として、子ども達と外との境界を無くした保育をモットーにして、建てたのを記憶している。民営化も鑑みて、中廊下は今のところ必要とは考えていない。



津奈木保育園の中廊下
雨漏りの状態

町の災害時に防災士の活用を

問 災害対応に必要な知識を有し、負傷者の救命救護や、避難所の運営などの技術を持っている防災士が増えれば、町の有事の際に、行政の負担軽減が見込まれる。新しい自主防災組織として防災士を活用し、増やす取り組みをしてはどうか。

答【総務課長】 現在、町内には7名の防災士が登録されている。町では災害時、避難所の運営などは職員が行なっているが、全国的に見ると、各自治体で防災士へ要請を行っている事例が、最近増加している。令和2年7月豪雨を経験し、職員が非常に苦労した経験もあるので、今後、防災士については、研究、検討していきたい。

町民の財産である 樹木の適正管理を

新立 啓介 議員



街路樹等の維持管理は

問 街路樹並びに公共施設内の樹木管理について、維持管理はどうなっているのか。

答【建設課長】 町道では、民家に隣接している街路樹は剪定を行っている。町営住宅等の樹木についても、その都度対応をしている。公共施設内の樹木についても、定期的な剪定、枝抜き、支障木の伐採を町の作業員にお願いし、できる範囲で維持管理している。

問 樹木は生き物であり、適切な管理が必要であると思うが、今後どのような維持管理を行っていくのか。また、維持管理計画を策定する予定はないのか。

答【建設課長】 施設を所管している担当課で巡回や管理の実績を見ながら、定期的な剪定や成長時期に併せた病虫害の対策、防除、土壌の改善、冠水、街路樹の点検、必要に応じて補植や伐採など、熊本県が策定している「街路樹維持管理改善マニュアル」等を参考にできる範囲で取り組む。維持管理計画策定の予定はない。



問 電線に支障となった枝が景観的にも木に対しても悪い方法で伐採してあるが業者と担当課で協議が行われたのか。

答【建設課長】 九州電力と担当課で立会いをして、伐採されている。

問 協議が行われているのならば、樹木にやさしい伐採方法で行っていただきたい。

子育て給付金は現金2回で給付

問 子育て世帯への臨時特別給付金について、給付の時期は、いつ頃になるのか。

答【ほけん福祉課長】 児童手当の支給対象者およびその支給対象者と同居の高校生世代等支給対象者を含み、支給辞退の申出がないことを確認し、12月24日の振り込む予定。高校生世代のみの世帯や公務員等申請が必要な方は、令和4年1月以降順次支給する。

問 国は、現金一括、現金2回、現金プラスクーポン券の選択肢が示された。町はどの選択肢でいくのか。

答【町長】 国において支給方法が具体的に示されたので、本町としては、12月末までに現金5万円、来年1月の早い時期に5万円を給付したい。



教育環境の充実で 魅力ある町づくりを

本山 真吾 議員

各公民館のWi-Fi設置は

問 こども議会の中で、「タブレット学習のために、無料で使えるWi-Fi環境を整えてほしい」と訴えに対し、「公民館にWi-Fi環境を設置して学習する方法がある」との答弁があったが、具体的計画はあるのか。

答 【町長】 教育長の「生徒自らお願いして公民館を利用する方法もある」との答弁後の発言であったが、今の状況では白紙である。

答 【教育課長】 タブレット使用したネット環境のない家庭については、各保護者にアンケート調査を実施した。経済的に自宅ネット環境の整備ができない家庭に対しては、通信費の一定額補助を検討しているところだ。

学校外学習環境の充実を

問 「町立図書館以外で自学できる場所をつくることができますか」との質問に対して、「公民館の利用を区長さんをお願いしてみたらどうか」との答弁であった。1年8か月に及ぶ新型コロナの影響で、受験を控えた中学生は学習に対する不安があるのではないかと。本来は公立図書館で学習できれば良いが、騒がしく受験生が集中して勉強できる状況ではないと聞いている。例えば、学校の図書館や文化センター内で学習できるようできないか。

答 【教育長】 まず学校の図書館は、校長の管理が及ぶ状況下での使用が前提となる。今のところ、時間外の使用に第三者に管理をお願いすることは考えていない。

また文化センターの使用については、通常一般の方々が教養を身に着けるための研修や、多目的に活用できる施設なので、いつでもその要望に応える必要がある。町内には他にも施設があるが、それぞれの目的を持った施設のため学習施設としての利用は難しいと思われる。

その点、公民館は地区民のための施設である。また生徒たちが区長さんたちに利用をお願いすることはとても意義のある積極的な社会行動だと思われる。生徒にもできることではないか。

子ども子育て環境の充実はどうする

問 昨年6月の定例会で町立学習塾の必要性を訴えたが、コロナの影響で子どもたちの環境が一変している。文部科学省の資料によれば、全国の中学生の約七割が塾に通っているそうだ。町営学習塾や集中して勉強できる環境などを充実し、都市部との教育格差をなくすことで子育て環境を整え、魅力ある町づくりにつなげるべきではないか。

答 【町長】 本町は同規模の自治体と比べ、教育関係はかなり充実していると伺っている。

他の市町村に負けない教育をしたいと思っているが、塾に関しては民間を利用していただきたい。

ほかに負けない教育行政をやっているつもりだが、今後もどんどんやっていくつもりだ。

【全国公立中学生の学習塾費の現状】

- 公立中学校生の69.3%が塾に通っている。
- 年間1円以上の支出者のみの学習塾費平均は29万3千円。
- 学習塾費を支出している場合、年間40万円以上が最も多い。

(文部科学省：平成30年度子どもの学習費調査の結果についてより)

災害復旧と 消防団員の今後は

久村 昌司 議員



町道古中尾線の災害復旧は

問 昨年の豪雨災害後、町道古中尾線の一部が現在片側通行となっているがどのような状況なのか、また、復旧工事はどうなるのか。

答 【建設課長】 町道車道部の外側に一部クラックが生じているが、直接的な被害が生じていないため、今後経過観察を行い、道路に影響を及ぼす恐れが確認できた場合は、工法を検討し復旧を行っていききたい。

問 田植えが始まると用水路出口をせき止めなければならぬ。雨が降り水量が増え、用水路からあふれた水が道路に流れ出たことが、今回災害を招いた一つの要因ではないかと思われる。そこで、手動の開閉式の井堰、もしくは取水口の改修を行ってもらえないのか。また、道路に影響がないのであるなら、片側通行の規制箇所の道路幅を少し広げられないのか。

答 【建設課長】 用水路から溢れ出た水が災害の原因とは考えていない。しかし、豪雨時に井堰のサブ板を取り外す行為は、大きな暗渠があり危険であるため、受益者と一緒にどのような対策がよいか検討していきたい。片側通行箇所については、仮設のガードレールを支障のない位置まで移動したい。

消防団員の処遇改善を

問 全国的に消防団員の数が減っている。今後消防団員の志気を高めるためにも、出動時の報酬、手当等の検討が必要ではないのか。

答 【総務課長】 団員の年報酬の増額、出動報酬の創設、報酬を団員個人に支給すること、実施時期を令和4年4月1日とすることなど、現在津奈木町消防団と協議を行っている。

問 消防団員が火事などあった時、自分の車で現場に行き事故を起こした場合どうなるのか、町で見舞金は出せないのか。

答 【総務課長】 事故を起こした場合、個人の任意保険で対応することになる。町が加入している消防団員等公務災害補償等共済基金より、最高で10万円の見舞金が支給される。町単独の見舞金については検討をしたい。

青パイヤはどうなるのか

問 10月に玉名のパイヤ農園に視察研修を行ったが、今後はどのような計画を立てているのか。

答 【農林水産課長】 今後実証栽培へ向けての検討を行っていき、併せて、栽培方法や販路等についても検討していく。令和4年度の予定は、現在当初予算の査定中であるため、詳細については控えたい。

問 パパイヤ栽培について町長はどう感じているのか。

答 【町長】 本町は熱帯果樹等を奨励しており、パパイヤも非常に面白いと感じているので、今後取組んでいきたいと考えている。



急がれるワクチン接種
交互相種と年齢拡大へ

澤井 静代 議員

新型コロナウイルス感染症対策

問 ワクチンの2回目接種から原則8ヵ月経過で可能となる18歳以上対象の3回目接種や2回目接種までとは異なるワクチンを接種する交互相種、また、2回目接種からできるだけ経過期間を短くするなどの情報がある。今後の町の取り組みは。

答 **【ほけん福祉課長】** 3回目の接種は、2回目接種から原則8ヵ月経過で可能という国の指針を受け、医師会との協議を経て、追加接種の薬事承認を受けて、市町村に配分されているファイザー社製のワクチンにより、医療従事者が始まっている。今後、病院での個別接種を主に、令和4年1月ごろから高齢者をはじめ一般の方への接種を進めていく。

また、接種間隔の短縮についてはまだ具体的な情報が示されていないが、交互相種については、武田モデルナ社のワクチンも18歳以上を対象にした追加接種の薬事承認がなされている。

今後市町村に配布されることになっているので、ファイザー社製のワクチンと併せ、追加接種に使用することになる。

配分後は2種類のワクチンにより接種を進めていくこととなるになるので、交互相種となる場合もある。これらの取り扱いなどについては、現在、医師会、水俣市との協議を進めている。

安心な接種を

問 副反応に対する考えと、これまでの接種で副反応が強かった住民への安心感を、3回目の接種に向けてどのように伝えていくのか。

答 **【ほけん福祉課長】** 副反応については、注射した部分の痛み、倦怠感、発熱などがあり、重大な副反応としてアナフィラキシーショック、心筋炎などの症状が出る可能性がある。

副反応が強かった人への安心感ということだが、町としての情報を持っていないので、国から示される情報を正しく伝え、住民が理解され、接種につながるよう取り組んでいきたい。

小児対象の接種

問 接種年齢が5歳から11歳へと拡大され、令和4年2月ごろから小児を対象とした接種の可能性がある。子どもと保護者に対して不安感を取り除くため、丁寧な説明が必要ではと考えるが、町はどのような動きを考えているのか。

答 **【ほけん福祉課長】** ファイザー社製のワクチンにより、令和4年2月から開始するとの国の指針が示されている。こちらも国からの情報を確認し、正しく伝えることで保護者の理解を得られるよう取り組んでいきたい。

進め方は、これまで小児接種の実績のある小児科医が主体となって受け持っていていただく取り組みになると思うが今後、医師会と協議していくこととなる。

不安感についても、接種時に小児科医等に確認していただくことが重要かと思うので、広報をしていきたい。

○その他の質問

- ・地域商社推進事業について
- ・タブレットの活用状況について



令和3年度一般会計補正予算（第5号）は歳入歳出にそれぞれ1億1890万円を追加し、総額42億4940万円とするものです。採決の結果全会一致で原案通り可決しました。

主な補正予算

非課税世帯等臨時特別給付金給事業に歳入歳出9530万円。

ふるさと納税推進業務委託料に歳出2063.6万円。

ふるさと納税寄付金に歳入に5000万円。

社会保障・税番号制度システム改修委託料に歳出221.8万円。

議会のうごき

【12月】

- | | |
|---------|-----------------------|
| 2日 | 水俣芦北地域振興財団理事会 |
| 8日 | 議会運営委員会 |
| 15日～17日 | 第4回議会定例会 |
| 17日 | 水俣芦北広域行政事務組合議会定例会 |
| 20日～21日 | 第7次水俣芦北振興計画中央要望活動（後期） |
| 20日 | 総務振興常任委員会 |
| 21日 | 教育住民常任委員会、議会改革特別委員会 |

【1月】

- | | |
|----------------|-------------|
| 6日、13日、20日、24日 | 議会広報編集特別委員会 |
| 18日 | 議会運営委員会 |
| 19日 | 総務振興常任委員会 |
| 20日 | 第1回議会臨時会 |
| 20日 | 教育住民常任委員会 |
| 24日 | 議会改革特別委員会 |
| 25日 | 県議長会議長研修会 |

【2月予定】

- | | |
|-----|--------------------------|
| 3日 | 議会全員協議会 |
| 9日 | 熊本県後期高齢者医療広域連合定例会及び全員協議会 |
| 22日 | 県議長会定期総会・研修会 |
| 中旬 | 総務振興常任委員会、教育住民常任委員会 |
| 下旬 | 議会運営委員会 |

【3月予定】

- | | |
|----|----------|
| 上旬 | 第1回議会定例会 |
|----|----------|